

1 基本理念 《「ぎふの人間像」の実現》

「ぎふの人間像」

高い志とグローバルな視野をもって夢に挑戦し、
家庭・地域・職場で豊かな人間関係を築き、
地域社会の一員として考え行動できる「地域社会人」

- 「岐阜県教育ビジョン（平成20年12月）」策定後、人口減少・少子高齢化の進展による社会経済の縮小や失業率・非正規雇用率の上昇による雇用環境の悪化などは大きな社会問題であり、この状況に加え、東日本大震災の発生は、これまでの物質的な豊かさを前提にしてきた社会の在り方や人の生き方に大きな問いを投げ掛けるとともに、家庭や地域の絆やつながりの重要性を、私たちに改めて強く認識させました。
- また、近年、いじめ問題や不登校児童生徒への対応、外国人児童生徒や特別支援教育の対象となる子どもたちの増加など、教育をめぐる課題もますます複雑化・多様化しており、子どもたちを取り巻く教育環境の変化に迅速かつ的確に対応する必要があります。
- このため、子どもたち一人一人が広い視野をもって社会の変化や課題に柔軟にかつたくましく対応できる力を身に付けるとともに、地域社会の一員として豊かな人間関係を築きながら、自らの生き方を前向きに追求していくことが求められています。
- こうしたことから、本県では、学校、家庭、地域、企業等が一体となって、この「清流の国ぎふ」の未来を担う子どもたちに、**清流スピリット**（ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続けながら、清く、優しく、たくましく生きていこうとする心）を育てていくとともに、**3つの力**（自立力・共生力・自己実現力）をバランスよく身に付けさせていきます。
- そして、高い志とグローバルな視野をもって自分の夢に挑戦し、家庭・地域・職場において豊かな人間関係を築くとともに、地域社会の一員として持続可能な地域社会づくりに貢献する**地域社会人**の育成を目指すことを本県教育の基本理念とします。

清流スピリットとは

ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続けながら、清く、優しく、たくましく生きていこうとする心

「清流」は、
森から生まれ、川となり、里や街を潤し、遠く海へ向かいます。
さらに海から大空へ昇り、雨となり、緑豊かな森へ帰ります。
自然はときに厳しさを見せますが、私たちはいつもその一部です。
すべてのいのちの源であり、人の身体と心を育みます。
「清流」は、私たちと自然をつなぐメッセージ。

私たちのふるさとは、
清流を「守る」暮らしがあります。
清流を「活かす」暮らしがあります。
清流を「伝える」暮らしがあります。

(「清流の国ぎふづくり宣言」から引用)



「清流スピリット」とは、

「清流の国ぎふ」で生まれ育った子どもたちが、急速に変化し続ける社会の中で、
「ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続けながら、清く、優しく、たくましく生きていこうとする心」
を、美しい清流にたとえ表したものです。

「清流スピリット」を育むことで、人と自然とのつながりや、
人と人とのつながりを実感しつつ、ふるさとの魅力や課題
を見つけ、学び合い、行動し、持続可能なふるさとの発展
に貢献できる人づくりを目指します。



3つの力とは

先行き不透明な現代社会を生き抜いていくために必要な資質として、今後直面するであろう様々な課題に対し、子どもたちが**3つの力（自立力・共生力・自己実現力）**をバランスよく身に付けることで、一人一人の多様な個性や能力を開花させ、自らの人生を豊かにするとともに、地域社会の持続的な発展に貢献できる力を養います。

自立力

自己肯定感に裏付けされた自信に基づき、生涯を通して自ら学び、自ら考え行動し、社会の変化に主体的に対応しながら、たくましく生き抜いていく力。

具体的には、「自主性」、「自信・自己肯定感」、「学ぶ意欲」、「勤労観・職業観」、「健康・体力」、「自己管理能力」など。

共生力

他者との共感や思いやりの心に基づき、「人と人、人と社会、人と自然」との関わりやつながりを大切にし、協調性をもって豊かな人間関係を広げ深めていく力。

具体的には、「自他の人格や生命の尊重」、「社会性・コミュニケーション能力」、「思いやりの心」、「道徳性・規範意識」、「多様性を認める心」、「郷土愛」など。

自己実現力

想像力と創造力を発揮しながら、高い志をもって夢に挑戦し続け、グローバルな視野で様々な課題を考えつつ、身近な地域や社会の発展のために貢献できる力。

具体的には、「自らを高める力」、「個性を磨く力」、「継続する力」、「目標を設定する力」、「グローバルな考え方」など。

地域社会人とは

本県で生まれ育った子どもたちが、将来この**ふるさと岐阜**の地に根を下ろし、**3つの力**をバランスよく身に付けながら、

- ① 社会を生き抜くための確かな学力と自己肯定感に裏付けされた豊かな人間性を備え、
- ② 高い志とグローバルな視野をもって未来を切りひらく新しい価値を創造し、
- ③ 個人や社会の多様性を尊重しつつ、持続可能な地域社会づくりに貢献するとともに、
- ④ 「清流スピリット」を次の世代へとつなげていくことができる

人材を、**地域社会人**と位置付けています。

また、少子高齢化や過疎化が進む中、それぞれの地域における人々の暮らしや自然、文化や産業など、地域社会が今後も持続的に発展していけるかという観点から、問題意識をもって学び、行動できる人材の育成を図ります。



2 基本目標 《基本理念の実現に向けた5つの方向性》

教育には、基礎的・基本的な学力の定着や豊かな人間性の育成などの「時代を超えて変わらない価値のあるもの（不易）」と、グローバル化や情報化に対応した教育などの「時代の変化に柔軟に対応していく必要があるもの（流行）」とがあります。

この「不易」の部分は、引き続き大切に守りつつ、新たな課題や時代の動きである「流行」の部分をバランスよく取り入れ、基本理念を実現するために次の5つの基本目標を定め、これらの目標に沿って、教育施策を計画的かつ総合的に展開していきます。

基本目標 1

確かな学力の育成と多様なニーズに対応した教育の推進

- 変化の激しいこれからの社会において、一人一人が自立した人間として、それぞれの夢の実現に向け、たくましく生き抜いていくための基盤となる学力や社会人としての望ましい資質の育成を図ります。
- 個性や価値観の多様化が進む現代社会において、他者との違いを認めながら、自分を取り巻く人々と共生していける人づくりを目指します。

基本目標 2

豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

- 家庭や地域のつながりや絆の重要性が叫ばれている現代社会において、子どもたちが仲間と学び合いながら望ましい人間関係を築き、他者への思いやりや助け合うことの大切さを理解することで豊かな心を育むとともに、体力向上や健康の保持増進に向けた体づくりを通して、心身共に健やかな人づくりを目指します。
- 様々な体験活動やふるさと教育を推進することで、ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続ける心である「清流スピリット」を育み、地域社会の持続的な発展に貢献できる人づくりを目指します。

基本目標 3

魅力ある教職員の育成と安全・安心な教育環境づくりの推進

- 教職員の職務は、子どもたちの心身の発達に関わっており、その活動は、子どもたちの人格形成に大きな影響を与えます。よりよい教育を実現するためには、優れた教職員が不可欠であり、優秀な人材の確保と教職員の資質向上を図ることで、子どもたちに夢を与えることができる教職員の育成を目指します。
- 学校運営や危機管理体制の充実を図ることで、子どもたちが安心してのびのびと学校生活を送れる教育環境づくりを目指します。

基本目標 4

学校・家庭・地域の連携による教育コミュニティづくりの推進

- 学校だけでなく、家庭、地域、職場などが、連携して子どもたちを育むことを目指すとともに、地域ぐるみでの教育や絆づくりを通して、地域への誇りや愛着をもち続ける心の育成を目指します。
- 地域や学校をはじめとする豊かなつながりの中で家庭教育が行われるよう、子どもたちがもっている能力や可能性を最大限に発揮し、それぞれの夢や目標の実現に向かって主体的に挑戦するための基盤となる教育コミュニティづくりを目指します。

基本目標 5

生涯にわたる学習・文化・スポーツの推進

- 生涯を通じた学習の推進を図ることで、学習者の自己実現のみならず、青少年の健全育成など、地域社会の活性化を目指します。
- 文化やスポーツを通じて、豊かな心と健やかな体づくりを図ることで、子どもたちの創造性や表現力を高めるとともに、他者との心のつながりをもちながら、相互に理解し尊重し合う土壌を培うことを目指します。

